

使命を一つひとつ果たしながら、 ATMサービスを中心とした金融商品、金融サービスを より便利に、より身近なものにしてまいります。

ごあいさつ

使命を改めて胸に刻み、日々の生活に
密着したATMサービスを提供し続けます。

東日本大震災で被災された皆さまに対して心よりお見舞いを申し上げます。

私たちセブン銀行は、被災地の皆さまが日々の暮らしを一日も早く取り戻し、生活再建されるようお祈り申し上げますとともに、私たちなりの形で、継続的に支援してまいります。

支援にあたっては、「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」使えるATMサービスの提供」という使命を改めて胸に刻み、追求し続けていくことが重要と考えています。

私たちセブン銀行のATMは、現在、全国に15,500台以上あり、1日平均160万人を超えるお客さまにATMサービスをご利用いただいています。被災地においても多くのATMがあり、地震発生直後には2,100台ものATMが休止を余儀なくされました。日々の生活に密着した社会インフラであるATMの休止は、被災地のお客

さまが日常生活を取り戻す際の大きな妨げとなるおそれがあります。

そこで私たちは、グループ企業・パートナー企業とともに休止した一台一台のATMの早期再開に努め、3月末には99.5%のATM稼働を実現したほか、5月からはセブン-イレブンの移動販売車と連携してATMサービスを提供する「移動ATM号」を巡回させています。

地域の皆さまの生活と社会基盤の復旧・復興はようやく緒に就いたばかりですが、セブン銀行は、被災者の皆さまの気持ちを忘れることなく使命を一つひとつ果たしていきながら、ATMサービスを中心とした金融商品、金融サービスをより便利に、より身近なものにしてまいります。

社会の中の一員として、ともに暮らす人々を思い行動することは、高い倫理性と公共性が求められる銀行業のCSR(企業の社会的責任)を果たしていくうえでの土台となります。セブン銀行は、これからも常にステークホルダーの想いに応えながら、ともに成長する企業を目指してまいります。



事業実績

ATM設置台数・提携金融機関が着実に増加、総利用件数が拡大しました。

2010年度の業績及びトピックス、並びに2010年度以降の取り組みについて報告いたします。

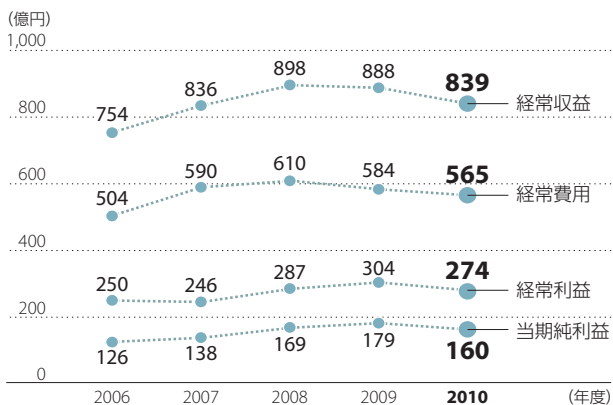
セブン銀行は、2010年度も引き続きお客さまのニーズに応える各種の施策を着実に進めてまいりました。

ATMサービスでは、より多くのお客さまの利便性向上に向け、提携金融機関の拡大やATM設置の推進に取り組みました。新たに3つの銀行と提携するなどで、2010年度末の提携金融機関は567社となりました。ATMの設置場所については、利用件数の多いセブンイレブン店舗へのATM増設を推進したほか、グループ外への展開にも注力し、商業施設やオフィスビルなどへの設置、また、他金融機関のATMの代行を拡大するなど設置場所を拡充しました。さらに、当社初の取り組みとして、東京都内2カ所に直営のATMコーナーを開設し、サービスを開始しました。これらの結果、2010年度末のATM設置台数は15,363台となりました。

口座サービスでは、口座数・預金残高ともに着実に増加したほか、2010年1月に始めた個人向けローンのご利用数も拡大しています。さらに、2011年3月からは、新たに海外送金サービスを開始しました。

このように、ATM設置台数・提携金融機関の着実な増加によって総利用件数が拡大し、また預金残高(個人)や個人向けローン残高も着実に拡大していますが、ノンバンク取引の減少や提携先銀行との経済条件見直しにより、2010年度の経営成績は、経常収益が839億円、経常利益が274億円、当期純利益が160億円となるなど、減収減益となりました。

損益状況の推移



今後の取り組み

「ATM事業の強化」「金融サービス事業の推進」「新事業の開拓」の3つの方針を具現化していきます。

今後の取り組み方針としては、「ATM事業の強化」「金融サービス事業の推進」「新事業の開拓」の3つの方針を掲げています。

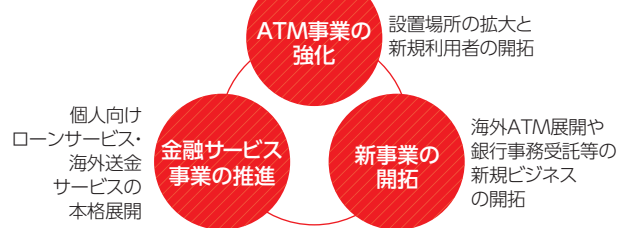
ATM事業の強化については、安心・安全・便利を訴求していくことで中高年層や主婦層といった潜在ニーズを引出していくほか、セブン-イレブンの未進出地域の金融機関をはじめとした地域金融機関に提携を働きかけていきます。また、ATMの設置については、大都市圏の商業施設を中心にグループ外での設置を強化し、2012年度末までに17,000台の設置を目指します。さらに、2010年11月から始めた第3世代ATMへの入替についても、お客さまのさらなる利便性向上に向けて着実に推進してまいります。

金融サービス事業では、充実したATMネットワークを背景に、夜間金庫代わりとなる売上入金サービスをはじめ、店舗集配金サービス、個人向けローンなど既存サービスを強化してまいります。新しい金融サービスである海外送金サービスについては、2011年7月からパソコンや携帯電話だけでなくATMでも利用できるようになることから、3年から5年以内に100万件/年のご利用を目指しています。

新事業の開拓では、お客さまのニーズに合致し、当社のノウハウ、インフラを最大限活用できる分野を新事業として積極的に検討してまいります。

おかげさまで、セブン銀行は2011年4月、設立10周年を迎えました。これまでの歩みを支えていただいた多くの方々への感謝を忘れることなく、これからも常にお客さまの立場に立ち、暮らしに密着したサービスを提供する企業として成長し続けてまいります。

今後の取り組み方針



次の10年に向け、ATM利用層のさらなる拡大と新たな収益の実現を目指す